

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域とのさらなる交流の促進	地域住民との交流を更に深めることにより、災害時などに互いに助け合いを行うなどの緊急時の協力体制確保を多角的に進めて行きたい。	利用者様の散歩コースを日々変えるなどし、地域の方への介護施設の存在を意識づけることと、コミュニケーションを図る機会を増やす。また、同業他社との連携を進めることにより、地域との連携方法などを学んで行く。官公庁へも自治会の設置要望を引き続き行っていく。	通年
2	13	介護技術の習得	当施設の現利用者の平均介護度がおよそ2であるが、様々な利用者様への対応を可能にするために、介護技術の習得を継続的に行う。	自社の他施設の利用者様へのケア方法などを研修として、見学や体験を進めて行きたい。	通年
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。